

第12回AMEICC化学産業WGの開催について

平成19年7月25日

経済産業省
製造産業局化学課

1. 概要

AMEICC (AEM-METI Economic and Industrial Cooperation Committee:日アセアン経済産業協力委員会) の活動の一環として、1999年に日本とアセアン諸国の化学産業の相互理解と健全な発展を促進することを目的として発足した化学産業ワーキンググループの第12回会合を、8月7、8日にフィリピンのマニラで開催することを決定した。

今次会合の主な議題は、「東アジアにおける化学物質安全情報管理・伝達の調和と協力」について、日本とアセアン諸国で意見交換を行う他、日本から「化学産業を巡る最近の事情」、「世界の石油化学品の需給見通しと東アジアの石油化学産業」等について報告を行う。また、インドの官民代表を招待して、特別オープンセッションを開催し、アジアにおける石油化学産業の官民代表が一同に会して、「東アジア及びインドの石油化学産業の現状と将来展望」をテーマに意見交換を行う予定。

2. 開催日

平成19年8月7日(火)～8月8日(水)

3. 開催地

フィリピン(マニラ)

3. 主な議題

- －東アジアにおける化学物質安全情報管理・伝達の調和と協力
- －化学産業を巡る最近の事情(スペシャリティ化学、環境・省エネルギー問題等)
- －化学産業を巡る国際的な事情(EU REACHに対する日本産業界の見方)
- －世界の石油化学品の需給見通しと東アジアの石油化学産業
- －各国の石油化学産業及びEPA/FTAの現状と将来展望

4. 問い合わせ先

経済産業省製造産業局化学課 菊地(TEL 03-3501-1737)